



4年間の流れ		1年次	2年次	3年次	4年次
教養科目	真の意味での「教養」を身につけるため、人文科学・社会科学・自然科学・情報科学・外国語・保健体育の各分野をバランスよく学ぶカリキュラムとなっています。				
専門科目	国際文化学部生向けに設けられたカリキュラムです。専門的な分野を探究し、社会で活躍するための実践的な能力を養成します。				
海外留学 (SA)	SAプログラムを修了すると、通常「教養科目」・「専門科目」計16単位が単位認定されます。※外国人留学生は、2年生夏季期間にSJプログラムに参加します。				
演習 (ゼミ)	専任教員が担当し、ゼミナール形式で行われます。学生が1・2年次において(とりわけ、SA・SJプログラム参加中に)発見したテーマを発展・展開させる機会となります。				
専門教育科目	基幹科目	入門科目	●国際文化情報学入門(必修) ●チュートリアル		
		基幹共通	●国際文化情報学の展開		
			●デジタル情報学概論 ●統計処理法 ●システム論 ●文化情報学概論 ●情報産業論 ●ネット文化論		
			●表象文化概論 ●メディアと情報 ●社会と美術 ●メディアと社会 ●身体表象論 ●現代思想		
			●言語文化概論 ●比較文化 ●ジェンダー論 ●異文化間コミュニケーション ●Philosophy of the Public Sphere		
			●国際関係学概論I・II ●国家と民族 ●国際文化協力 ●平和学 ●宗教と社会 ●異文化適応論 ●Religion and Society		
	情報科目	●情報システム概論 ●メディア情報基礎			
		●ネットワーク基礎 ●メディア表現法 ●メディア アートの世界 ●プログラミング言語基礎 ●仮想世界研究 ●社会とデータサイエンス			
	言語科目	●言語の理論I・II			
		●世界の言語I・II ●世界の英語			
	メディアコミュニケーション科目	●情報コミュニケーションI		●社会言語学 ●応用言語学	
		●情報コミュニケーションII・III			
		●英語コミュニケーションI(会話) ●ドイツ語コミュニケーションI(会話) ●フランス語コミュニケーションI(会話) ●ロシア語コミュニケーションI(会話) ●中国語コミュニケーションI(会話) ●スペイン語コミュニケーションI(会話) ●朝鮮語コミュニケーションI(会話)	●英語コミュニケーションII(表現) ●英語コミュニケーションIII(留学会話) ●ドイツ語コミュニケーションII(表現) ●ドイツ語コミュニケーションIII(留学会話) ●フランス語コミュニケーションII(表現) ●フランス語コミュニケーションIII(留学会話) ●ロシア語コミュニケーションII(表現) ●ロシア語コミュニケーションIII(留学会話)	●中国語コミュニケーションII(表現) ●中国語コミュニケーションIII(留学会話) ●スペイン語コミュニケーションII(表現) ●スペイン語コミュニケーションIII(留学会話) ●中国語アプリケーションI～IV ●スペイン語アプリケーション ●朝鮮語アプリケーション ●情報アプリケーションI・II	
			●中国語コミュニケーションII(表現) ●中国語コミュニケーションIII(留学会話) ●スペイン語コミュニケーションII(表現) ●スペイン語コミュニケーションIII(留学会話) ●中国語アプリケーションI～IV ●スペイン語アプリケーション ●朝鮮語アプリケーション ●情報アプリケーションI・II		
			●中国語コミュニケーションII(表現) ●中国語コミュニケーションIII(留学会話) ●スペイン語コミュニケーションII(表現) ●スペイン語コミュニケーションIII(留学会話) ●中国語アプリケーションI～IV ●スペイン語アプリケーション ●朝鮮語アプリケーション ●情報アプリケーションI・II		
			●中国語コミュニケーションII(表現) ●中国語コミュニケーションIII(留学会話) ●スペイン語コミュニケーションII(表現) ●スペイン語コミュニケーションIII(留学会話) ●中国語アプリケーションI～IV ●スペイン語アプリケーション ●朝鮮語アプリケーション ●情報アプリケーションI・II		
	専攻科目	情報文化コース科目	【方法論】 ●こころの科学 ●こころからたの現象学 【システムと人間】 ●道具のデザイン学 ●情報セキュリティとプライバシー ●文化と生物 ●文化と環境情報 【メディア】 ●文化情報空間論 【デザイン】 ●文化情報の哲学		
			【方法論】 ●ゲーム構築論 【メディア】 ●コンピュータ音楽と音声情報処理 【デザイン】 ●コネクション・デザイン ●情報の編集論 ●ソーシャル・プラクティス		
		表象文化コース科目	【映像表現】 ●映像文化論 ●写真論 【表象芸術】 ●ポピュラー音楽論 ●比較表象文化論 ●異文化と身体表現		
			【表象の理論】 ●サブカルチャー論 ●道具による感覚・体験のデザイン 【メディア表現】 ●マルチメディア表現法 ●メディア表現ワークショップ1・3 ●五感共生論 【表象芸術】 ●空間デザイン論 ●パフォーマンスの美学 ●現代美術論		
			【メディア表現】 ●メディア表現ワークショップ2 【映像表現】 ●映像と文学 【表象芸術】 ●演劇論 ●コミックス論		
		言語文化コース科目	【アジアの文化】 ●中国の文化I(現代中国社会)・II(多民族社会中国)・III(日中文化交流史) 【ヨーロッパの文化】 ●フランス語圏の文化I(思想)・II(芸術)・III(文学)・IV(複言語・複文化社会) ●北米文化論(ケベック講座)		
			【世界の中の日本文化】 ●世界の中の日本文学 【アジアの文化】 ●中国の文化IV(中国語の構造)・V 【ユーラシアの文化】 ●アフロ・アジアの文化 ●ロ 【英語圏の文化】 ●英語圏の文化I(文化史)・II(思想	●世界の中の日本語 ●日英翻訳論 (中国語と日本語)・VI(古典思想・文学)・VII(近代文学)・VIII(現代文学)・IX(中国俗文学)・X(歴史) ●朝鮮語圏の文化I(朝鮮半島の文化史)・II(朝鮮語の構造) ●アジアの伝統芸能 シア・中央アジアの文化 ●ロシア・東欧の文化 【ヨーロッパの文化】 ●ドイツ語圏の文化I・II ●スペイン語圏の文化I・II 史)・III(現代事情)・IV(文学と社会A)・V(文学と社会B)・VI(文学と社会C)	
			【世界の中の日本文化】 ●実践翻訳技法 【ヨーロッパの文化】 ●カタルーニャの文化I(言語A)・II(言語B)・III(歴史・社会A)・IV(歴史・社会B) 【英語圏の文化】 ●英語圏の文化VII(英語の構造)・VIII(英語の歴史) ●Structure of English ●History of English		
		国際社会コース科目	【国際協力】 ●実践国際協力 ●国際関係研究I(アクターに着目した理論の捉え方) ●途上国経済論 【多文化社会】 ●国際関係研究IV(他者 【国際関係と地域】 ●国際関係研究II(メコン流域国の開発と環境(社会と自然)) ●人の移動と国際関係I(華僑・華人社会) ●国際関係研究III		イメージ論) ●宗教社会論I(仏教思想) (地域紛争とエスニシティ) ●持続可能な社会 ●Approaches to Transnational History ●Cultural Dimension of American Foreign Relations
			【国際社会研究の方法】 ●世界とつながる地域の歴史 【国際関係と地域】 ●人の移動と国際関係II(朝鮮民		と文化 ●実践社会調査法 【多文化社会】 ●宗教社会論III(イスラーム思想) ●間文化性研究翻訳論 ●多文化社会と人間 族のディアスポラ) ●人の移動と国際関係III(アジア・太平洋) ●国際関係研究V(東南アジアの世界遺産をめぐる文化の政治学) ●地域協力・統合
			【多文化社会】 ●宗教社会論II(キリスト教と社会運動)		
	自由科目	演習	●情報文化演習 ●表象文化演習 ●言語文化演習 ●国際社会演習		
		卒業研究	●卒業研究		
		インターンシップ科目	●インターンシップ事前学習		
		スタディ・アブロード科目	●スタディ・アブロード(専攻)I～VII		
		スタディ・ジャパン科目	●スタディ・ジャパン(専攻)		
		海外フィールドスクール	●海外フィールドスクール		
		自由科目	●ESOP科目 ●ERP科目 ●グローバル・オープン科目		
			●総合科目 ●他学部公開科目		